

古代 諏訪国、諏訪郡の都 榎垣外遺跡へ行こう

古代 諏訪国シンポジウム

およそ200年続いた律令期、たった10年間だけおかれた「諏訪国」と、8世紀に定められた「諏訪郡」。その中心地である諏訪の都と考えられているのが、岡谷市長地の「榎垣外遺跡」です。

この「榎垣外遺跡」から発掘された遺構や遺物を通して見えてきた、時代背景や当時の暮らしぶり、また律令国家の成長と衰退を読み解きます。



日 時 令和7年11月15日（土）
午後1時30分～
会 場 イルフプラザ3階カルチャーセンター
多目的ホール
定 員 30名
聴講料 無料（要申し込み）



【パネラー】

岡谷市教育委員会
諏訪考古学研究会 会長
長野県考古学会 会員
飯田市考古博物館 館長
元長野県考古学会 会長

山田 武文
鵜飼 幸雄
小平 和夫
下平 博行
会田 進

※申込方法

10月29日（水）午前10時から11月14日（金）午後5時までの間に、カルチャーセンター窓口・電話・インターネットによる電子申請（QRコードから）にてお申し込みください。



↑ 申込はこちらから

お問い合わせ先

イルフプラザカルチャーセンター（生涯学習課）

☎ 0266-24-8404